

# 生徒心得（令和2年6月15日から）

交野高校生として、また社会の一員としての自覚と誇りを持ち、本校の教育方針や校訓の実践に  
はげむこと。次に述べる生徒心得は必要最小限のことであるので、その他においても、自主的、  
自律的な態度で良識を持って行動すること。

## 1. 登下校

始業およそ10分前（8時20分）までに登校し、所定の時間内に下校すること。

遅刻が規定以上の回数となると早朝登校や嚴重注意・訓戒などの指導となる。

### 通学

#### （1）歩行による通学

- ①携帯電話・スマートフォンや本などを見ながらの登校はしないこと。
- ②周囲の音が聞こえない音量でヘッドホン・イヤホンをしながらの登校はしないこと。

#### （2）自転車により通学

- ①自転車通学は原則全員に許可します。希望する場合は、所定の用紙で届出て、生活指導部の許可を受け、ステッカーを自転車の誰が見てもわかる場所に付けること。
- ②学年指定場所に駐輪し、必ず施錠をすること。また、自転車保険に加入していること。
- ③法律に違反する運転、危険な運転を行わないこと。雨天時は雨ガッパ、またはレインコートを着用すること。（参考）自転車に関する法律

- ・自転車は車道が原則、歩道は例外（自転車通行可能な歩道のみ）
- ・車道の左側を走行、自転車通行可能な歩道でも歩行者優先、車道寄りを徐行
- ・禁止事項
  - 周囲の音が聞こえない音量でのヘッドホン・イヤホンをしての走行
  - 携帯電話などを操作しながらの走行      傘を差しながらの走行
  - 信号や標識の無視      並走や二人乗り      夜間の無灯火走行

- （3）原動機付自転車および自動二輪車、自動車による通学は一切禁止。（懲戒の対象となる）

## 2. 服装・頭髪・身だしなみ

清潔と端正を旨とし、交野高校生としてふさわしい品位ある服装・身だしなみを心掛けること。

(1) 平日、休日、休暇中を問わず、**登下校に際しては、制服を正しく着用すること。**

(2) 制服 (図参照)

\*男女とも本校指定の制服とする。

\*衣替えは原則として6月上旬、11月上旬とする。衣替え直前に調整期間を設ける。

( 詳細な日程は連絡する。 )

\*事情により異装する場合は、事前に異装許可証の発行を願い出ること。

(3) 校内では、本校指定の上履きを使用すること。

登下校は革靴または運動靴とし、ぞうり、スリッパ、サンダル、ハイヒール等は禁止とする。

(4) 防寒衣等 (冬期)

登下校時のみブレザーの上に華美でないオーバー、ジャンパー、マフラー等を着用してもよい。オーバー、ジャンパー、マフラー等は**登下校時以外には着用しないこと。**

防寒のため**本校指定の**セーター・カーディガン、ベストを着用する際は、カッターシャツとブレザーの間に着用すること。(本校指定外のものは着用禁止)

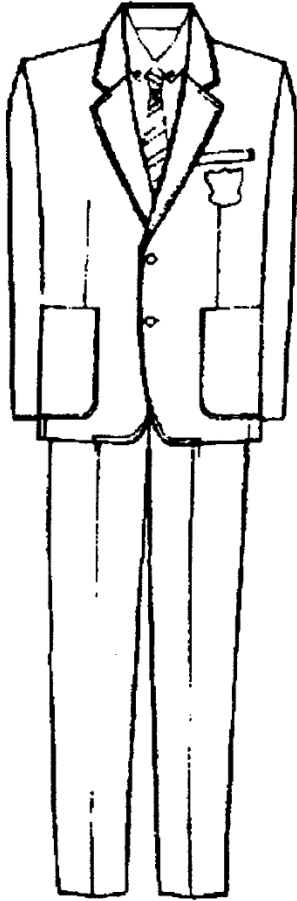
(5) 頭髪・装飾品・化粧

①パーマ、つけ毛、染色脱色等、故意に頭髪の変形、変色 (ドライヤーやヘアアイロン等による色落ちも含む) はしないこと。またヘアーワックスやヘアームース等の使用、バリアートなど極端な刈上げ等、奇抜な髪形についても指導の対象とする。

②ピアス (透明ピアスを含む) 、ネックレス、指輪等の装飾・装身具を着用しない。

③口紅 (色付きのリップ・グロス等も含む) 、マニキュア、ファンデーションやチーク、二重のり・二重テープ (アイプチ) 等、化粧はしないこと。眉そり、眉かき、まつ毛のエクステ等の加工やカラーコンタクト等も禁止である。二重手術など美容整形もしないこと。

## (冬 服)



○スカートの長さは膝蓋骨の下のラインを基準にする

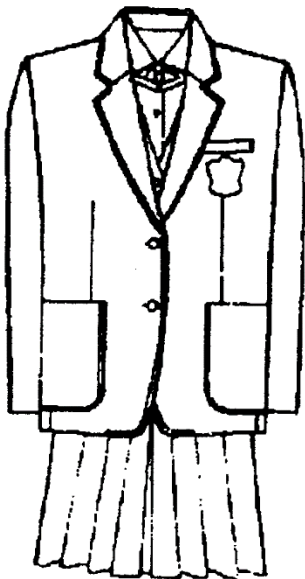
### 防寒衣等

華美なものは避ける。

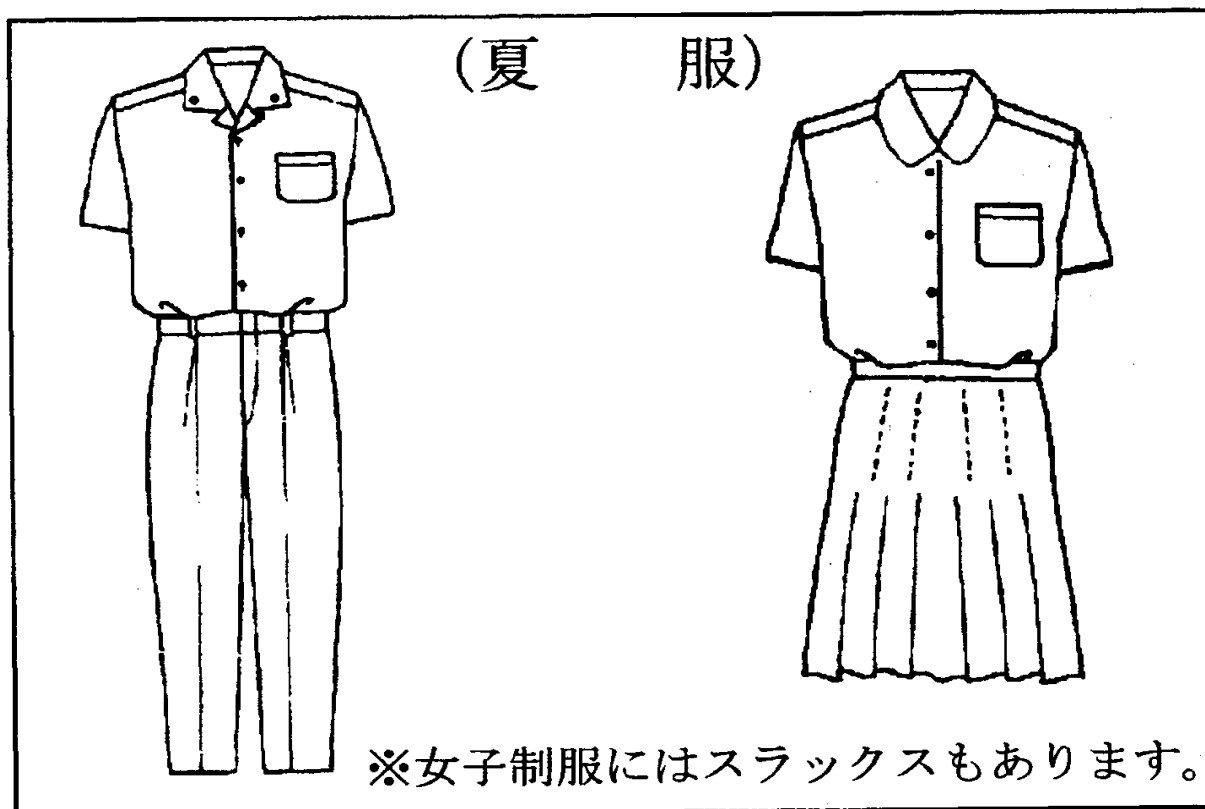
オーバー, ジャンパー, マフラー等は教育活動中は着用しないこと。

防寒のためセーター・カーディガンを着る際は, 白カットシャツとブレザーの間に着用する。

また, 登下校時のみ華美でないオーバー, ジャンパーを着用しても構わない。しかし, 下足室以降は必ず脱いでから校舎内へ入ること。



※女子制服にはスラックスもあります。



### 3. 免許取得

単車・自動車の免許の取得は原則として禁止する。

### 4. アルバイト

アルバイトは原則として禁止する。経済的理由等で、その必要がある時は担任に相談すること。  
やむを得ないと判断された場合は必ず生活指導部にアルバイト届を提出すること。

### 5. 携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ等のウェアラブルデバイスなど 通信機能を有するもの

携帯電話等は、学校への持参は構わないが、登校時から清掃終了時まで使用禁止とする。

校内では電源を切り、ロッカーまたはカバンの中に入れておくこと。電源を入れると違反となる。違反した場合は反省文および預かり指導となる。

考査のときは、自分の考査の時間割に関係なく、全学年の考査が終了するまで使用禁止とする。

考査を受けるときは、ポケット等に入れずに電源を切ってカバンの中かロッカーにしまっておくこと。(身に着けていると不正行為となる場合がある。)

携帯電話・スマートフォン等使用禁止時間帯（登校から指定時刻までは禁止）

指定時刻

平常授業（授業終了25分後まで使用禁止）

16:20

登校	1限	休	2限	休	3限	休	4限	昼休	5限	休	6限	休	7限	SHR	清掃
----	----	---	----	---	----	---	----	----	----	---	----	---	----	-----	----

※6限授業時は15:20

指定時刻

午後カット

12:45

学年での授業の終了時間が違う

場合は、最も遅くまで授業を行っている学年にあわせる。

(例) 3年だけ午後カットでも

16:20まで使用禁止

登校	1限	休	2限	休	3限	休	4限	SHR	清掃
----	----	---	----	---	----	---	----	-----	----

定期考査

指定時刻

登校	考査1限	休	考査2限	休	考査3限
----	------	---	------	---	------

考査の時は、自分の試験の時間割関係なく、  
全学年の考査が終了するまで使用禁止

各種行事

点呼

終礼・解散まで

登校	特別活動（修学旅行・遠足・文化祭・体育祭・球技大会等）
----	-----------------------------

各行事のときは、特別な指示が出る場合もある。その時はその指示に従うこと。

また、他学年が授業のときは、**最終授業終了25分後（清掃終了時）まで使用禁止**です。

## 6. 校内心得

- (1) 挨拶する習慣を身につけること。
- (2) 公共物は大切にし、いたずらに破損してはならない。破損した場合は原則として弁償とし、担任、部顧問または生活指導部まで速やかに届出て、後始末をすること。
- (3) 遅刻・欠席・早退・一時外出
  - ①遅刻した場合、職員室に入室許可証を取りにいくこと。授業担当の先生に入室許可証を渡し、遅刻した旨を伝えること。
  - ②欠席の場合は、**8時20分**までに原則として保護者からの電話により届け出ること。
  - ③早退・一時外出をする場合は、担任に申し出て許可を受けること。
- (4) 紛失・拾得
 

校内でものをなくしたり、拾った場合はすぐに生活指導部まで届け出ること。
- (5) 表現（掲示物・配布物・集会等）
 

校内における表現行為・活動は学校教育の目的から逸脱したものであってはならない。掲示物・配布物または集会の実施には、担任・顧問、または指導されている先生の承認を得たうえで、事前に生活指導部・生徒会に届け出る。（詳細は別途規定する。）